

<News Letter>

報道関係各位

2018年5月28日

アロマのダニに対する忌避作用

～ダニが嫌う精油は「シトロネラ」や「ペパーミント」！？～



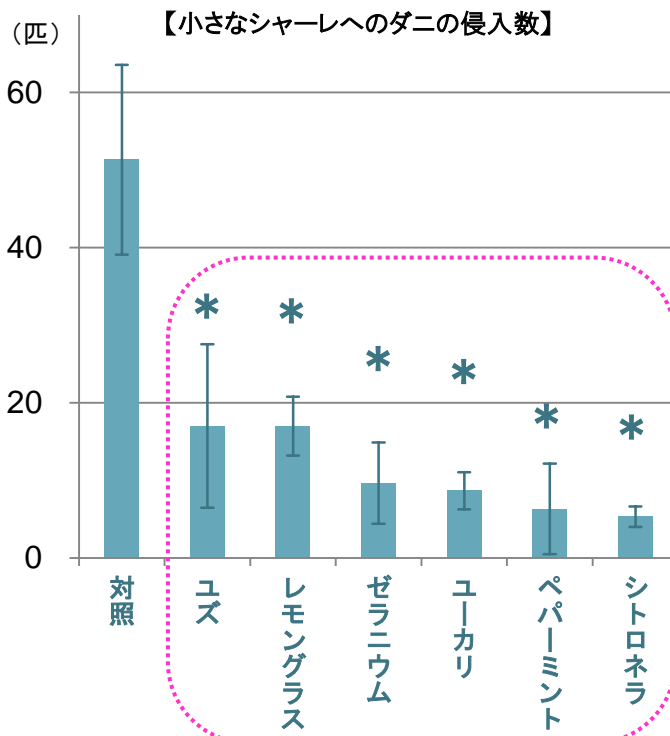
公益社団法人 日本アロマ環境協会(略称:AEA J、東京都中央区)は、アロマセラピーにおいて使用される精油にダニの忌避作用があるかを確認する実験を行いました。その結果、6種の精油に忌避作用があることが示唆されました。

アロマセラピーで使用される精油の中には、虫よけ作用があるといわれる種類があります。今回の実験では、「シトロネラ」、「ペパーミント」、「ユーカリ」、「ゼラニウム」、「レモングラス」、「ユズ」の6種類の精油に、ダニに対する忌避作用があることが示唆されました。

実験概要

- **対象** ヤケヒョウヒダニ、1実験あたり約1万匹
- **精油** シトロネラ、ペパーミント、ユーカリ、ゼラニウム、レモングラス、ユズの6種
- **測定方法** 大きなシャーレの中に小さなシャーレを置き、小さなシャーレには5%希釈の精油をスプレーしたろ紙を敷き、中心にダニのエサ(誘引培地)を設置。大きなシャーレにはダニ約1万匹を放ち、24時間後に小さなシャーレに侵入したダニの数をカウントした。「対照」として、精油を含まない溶液をスプレーした場合の数もカウントした。

実験結果



●シトロネラ、ペパーミント、ユーカリ、ゼラニウム、レモングラス、ユズの精油をスプレーした場合において、ダニの侵入数は有意に低くなりました。

値は3回の平均値±標準誤差

*: 対照との間に有意差あり

布団が干せない梅雨時季も アロマのファブリックスプレーですっきり快眠！

ムシムシと高温多湿な上、布団を干せない日々が続く梅雨シーズンは、寝具にもダニや菌が繁殖しやすくなります。そんな時季も心地よく眠りにつくために、アロマを活用したナチュラルなファブリックスプレーの作り方をご紹介します。



◆アロマファブリックスプレーの作り方

＜材料＞(50ml)

- ・無水エタノール 5ml
- ・水 45ml
- ・精油 20～50滴程度

＜作り方＞

- ①スプレー容器に無水エタノールを入れ、精油を加えてよく混ぜます。
- ②水を入れて、よく振って混ぜればできあがり。

※肌に直接スプレーしないようご注意ください。

※寝具やソファなどにスプレーする場合は、乾いてから使用しましょう。

※精油によっては色が付く場合がありますので、事前に確認の上ご使用ください。

おすすめアロマ



シトロネラ精油

レモンのような爽やかな香り。
ダニや蚊に対する忌避作用が
期待できます。



ペパーミント精油

すっきりクールな香り。
ダニの忌避作用に加え、寝苦
しい季節に体感温度を下げる
作用が期待できます。



ユーカリ精油

スーッとするシャープな香り。
ダニの忌避作用に加え、抗菌
作用も期待できます。

＜安全にアロマテラピーを楽しむために＞

アロマテラピーを安全に楽しんでいただくため、下記の点にご注意ください。

- ・精油は直接肌に塗ったり、目に入れたりしないように注意してください。
- ・精油はお子様やペットの手の届かない場所に保管しましょう。
- ・妊産婦やお年寄り、既往症のある方は、専門家にご相談の上ご使用ください。

アロマテラピーについての研究情報をお探しの際は、AEA Jまでご連絡ください。

＜本件に関する報道関係からのお問い合わせ先＞

公益社団法人 日本アロマ環境協会(AEAJ) 広報担当

Tel: 03-3548-3401(平日9:00～17:00)